



秋の号 2012/9・10・11

通巻 360 号

2012年10月20日発行

季報 αúpιο (アヴリオ) 「あした」

URL : <http://tootoumi.or.jp>

E-mail : tootoumi@na.commufa.jp

1976年5月18日創刊

発行：社会福祉法人 遠江学園
浜松市北区三方原町 1771-1

Tel 053-430-1238

季刊情報誌

「ひと粒の麦から」



たわわに実り、収穫を待つ小麦たち

野鳥が群れをなして飛来する、やわらかな砂地の畑で、作物や小虫をついばみ、又とび立ってゆきます。野鳥がはこんだ種子から翌年見たことのないきれいな花が咲くことがあるといいます。

或る年、1本の麦が芽吹き、小麦が実りました。翌年それを地に蒔くと何倍もの小麦がとれました。その次の年は、もっと沢山の収穫がありました。憲正前理事長から聞いた話です。

少しずつ夢をふくらませて、職員がやさしい味

のマドレーヌを開発しました。仲間たちがゴトゴト石臼でひいた全粒粉を使い、荒削りの野趣あふれたマドレーヌをつくったこともありました。

いま、「ひくまの」の農園では豊かに小麦が実ります。寒中の麦踏み、除草や麦秋の頃の収穫、そして脱穀。機械化された大規模農業とちがい、いずれも手作業で通所の仲間たちがわいわい立ち働くのですが、じっくり手間をかけた作業をしています。

その貴重な小麦は、伝手を頼って、遠く山梨の業者に製粉してもらいます。その数約60kg。10kgの米袋として6袋。昨年は2,120個の「こだわりマドレーヌ」を焼き上げました。そのうち「プレーン」は、授産製品コンクールで入賞したすぐれものです。この他にも、岩手産の小麦粉を使って、約5,000個のマドレーヌを焼き上げ、注文に応じていますが、授産収入の大事な一翼を担っているところです。

聖書の一節にもあるように、1粒の小麦が地に落ちたから小麦は生命をつなぐことができたのだといいます。受賞した「こだわりマドレーヌ」、品質を高め付加価値をつけた企業努力と、野鳥が運び、こども園のやわらかい砂地に芽生えた1粒の小麦からはじまった、生命の連鎖いのちを想っています。



手作業の種まき(左)と、寒中の麦踏み(右)風景。

社会福祉法人 遠江学園
理事長 荒岡倫子

施設ニュース

☆スポーツの秋♪わかふじスポーツ大会参加！

多機能型事業所 ひくまの

月1回、利用者さんが楽しみにするクラブ活動（5種類から選択）があります。その中の卓球クラブでは、木村由美子先生、小林利到子先生の指導を受け、2年前より県障害者スポーツ大会「わかふじスポーツ大会」に参加しています。こちらは知的、身体、聴覚、視覚と分かれ、障害の様子と年齢で分けられて、外部のいろんな方と対戦をします。

皆、朝早く浜松駅前の集合場所にしっかり集まり、ちょっぴり緊張しつつも試合にわくわく。勝てばとっても嬉しいし、負ければ反省、来年も卓球クラブに入って試合に出てがんばるぞ！とモチベーションがあがります。『サーブが入るようになったよ！』『またやりたい！』『ついていくのに精一杯。もっとがんばらなきゃ』試合後の登所日、こんな声がいろんな場所から聞こえてきます。

皆純粋にスポーツを楽しみ、うまくなりたいと練習する。そんな彼らの腕前は、少しずつですが年々上がってきています。



気合いを込めて、スマッシュ入った！

☆オレンジマラソンに向けて

みなみでは、体力づくりの一環として、歩行やマラソンを日課に組み込んでいます。

今回、初めての試みではありますが、静岡県知的障害者福祉協会主催の「第26回静岡オレンジマラソン」へ4名の仲間の出場を決意しました。800m、1,500m、3kmの競技があり、800mに参加します。初めての大きな大会、ちょっぴり緊張しますが、精一杯がんばってきたいと皆思っています。



ゴールをめざし猛ダッシュ！

就労継続支援事業所（B型）みなみ

ひとりひとりの一歩は小さいかもしれませんが、日々の積み重ねは、フルマラソンをも超えるような感動を得られるかもしれません。“常に挑戦し続ける”ことを私は仲間たちの走る姿から学び、勇気づけられました。

大会で最善を尽くして臨めるよう、日々の練習にも熱が入っています。

☆“もうひとつの秀逸展 19th in 四季彩堂”を振り返って

今年は、いろんな行事やイベントに恵まれ、たくさんの場所で自主製品を販売する機会がありました。

4年前から四季彩堂で開催している“もうひとつの秀逸展”で初めてPure Peace バッグを販売させて頂きました。大勢のお客様とふれあうことのできるイベントですので、一生懸命作った自主製品を見て、知って頂くことを目標に頑張りました。また、販売などの社会体験もしました。お問い合わせやご注文に加えてお客様からあたたかいお言葉をかけていただきました。

これからも、まつかさ作業所の仲間達の想いをみなさんにお届けできるよう、力を合わせてがんばっていきたいと思います。

就労継続支援事業所（B型）まつかさ作業所



真剣なまなざし。完成まであと少し！

労協協まつりにて販売！日時：2012年10月21日（日）9：30～15：30 雨天決行 場所：浜名湖ガーデンパーク